



2012年

5/19(土)~7/16(月・祝)

前期:5月19日(土)~6月17日(日)

後期:6月19日(火)~7月16日(月・祝)

記念講演

6月10日(日) 午後1時30分~

河田 昌之 (和泉市久保惣記念美術館館長)

「和泉市の仏画-養福寺蔵 桃田柳栄筆 仏涅槃図を中心に-」

7月1日(日) 午後1時30分~

吉原 忠雄 (大阪大谷大学元教授・和泉市史調査執筆委員)

「和泉市の仏像から見える世界」

定員 80名 申し込み不要 当日午後1時から歴史館にて受付

古文書講座・中世編

6月9日(土)/7月14日(土)

講師 仁木 宏 (大阪市立大学教授・和泉市史編さん委員)

対象 両日参加できる人

定員 50名 5月10日から定員に達するまで歴史館にて受付
(電話受付可)

記念講演・古文書講座ともに午後1時30分から
いずみの国歴史館会議室

和泉市いずみの国歴史館

〒594-1152 和泉市まなび野2番4号

TEL・FAX 0725-53-0802

E-mail:rekishikan@coda.ocn.ne.jp

休館日 月曜日(祝日は開館)・祝日の翌日

時間 午前10時~午後5時(入館は午後4時30分)

入館料 大人/200円(160円)・大高生/100円(80円)

※()は20名以上の団体料金
65歳以上、中学生以下、
障がい者(介護者1名含む)は無料



[交通] 泉北高速鉄道 和泉中央駅より徒歩20分/和泉中央駅から南海バス「松尾寺」「美術館前」行きで「緑ヶ丘団地」下車、徒歩5分/南海本線 泉大津駅より南海バス「春木川」「若徑」行きで「内田上」下車、徒歩7分。
(駐車場台数に限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。)

羅漢寺蔵 大日如来坐像

主催:和泉市、和泉市教育委員会

いずみの国歴史館
平成二四年度特別展
ほとけのかたち
【和泉市内の仏像・仏画展】

いずみの国歴史館
平成24年度特別展

ほとけのかたち

—和泉市内の仏像・仏画展—

平成24年5月19日(土)~7月16日(月・祝)

■ 前期:5月19日(土)~6月17日(日) ■ 後期:6月19日(火)~7月16日(月・祝)

和泉国府の所在地として栄えた和泉市には、
数多くの古代寺院が営まれ、それらのほとんどが現在まで法灯を守ること、
貴重な文化財を今に伝えています。

また、市史編さん事業に伴う史料調査が進み、
今まで知られていなかった文化財の発見が相次いでいます。

いずみの国歴史館では、平成24年度特別展として、
仏教文化の象徴である「ほとけ」がどのような姿で具象化されたかを
概観できる展覧会を開催します。

新発見の資料を含む具象化された「ほとけ」の「かたち」から、
和泉市の仏教文化の流れを感じ取ってください。



養福寺蔵 仏涅槃図(桃田柳米筆)



宝瓶院蔵 観音菩薩立像



羅漢寺蔵 大日如来坐像



松尾寺蔵 阿弥陀来迎図



大泉寺蔵 聖徳太子二歳像



施福寺蔵 大日如来坐像

◆ 主な展示品 ◆

彫像

- 木造 大日如来坐像(平安時代) 施福寺蔵
- 木造 地藏菩薩立像(平安時代) 施福寺蔵
- 木造 不動明王・二童子像(平安時代) 施福寺蔵
- 木造 千手観音立像(鎌倉時代) 施福寺蔵
- 木造 弁才天坐像(桃山時代) 施福寺蔵
- 木造 菩薩坐像(室町時代) 地蔵寺蔵
- 木造 大日如来坐像(鎌倉時代) 羅漢寺蔵
- 木造 観音菩薩立像(平安時代) 宝瓶院蔵

【特別出品・参考出品】

- 木造 聖徳太子二歳像(鎌倉時代) 大泉寺蔵
- 金銅 誕生釈迦仏立像(飛鳥時代) 和泉市久保惣記念美術館蔵

工芸・考古

- 槇尾山経塚出土 青銅 花卉双鳥蝶文長方鏡(平安時代) 和泉市蔵
- 大園遺跡出土 埴仏(飛鳥時代) 高石市教育委員会蔵
- 坂本寺跡出土 埴仏(飛鳥時代) 大阪府立近つ飛鳥博物館蔵

書画・経典

- 紺紙金泥 千手陀羅尼経・無量義経・観普賢経(平安時代) 施福寺蔵
(期間中随時入れ替え)
- 紙本着色 仏涅槃図(江戸時代) 養福寺蔵(前期)
- 絹本着色 阿弥陀来迎図(鎌倉~室町時代) 松尾寺蔵(後期)
- 絹本着色 十二天像(鎌倉時代) 松尾寺蔵(期間中随時入れ替え)
- 絹本着色 十六羅漢図(鎌倉~室町時代) 万町町内会蔵(期間中随時入れ替え)
- 絹本着色 釈迦十六善神像(南北朝時代) 納花町会蔵(前期)